

最終報告会

しがのふるさと応援隊

米原地域--柏原区

村井 琉之介 (むらい りゅうのすけ)

谷口 晴哉 (たにくち はるや)

辻 晴夏 (つじ はるか)

刘一潼 (りゅう いーとん)





発表内容目次

- 1 ・ 地域の現状・概要
- 2 ・ 地域の魅力
- 3 ・ 活動内容
- 4 ・ SNS発信
- 5 ・ 地域の宝
- 6 ・ 地域の宝の課題
- 7 ・ 地域の宝の活用方法
- 8 ・ 直近1年の関わり方
- 9 ・ 将来の関わり方（社会人になってからなど）

1. 地域の現状・概要

米原市 柏原区

周囲を山に囲まれ、自然豊かな地域



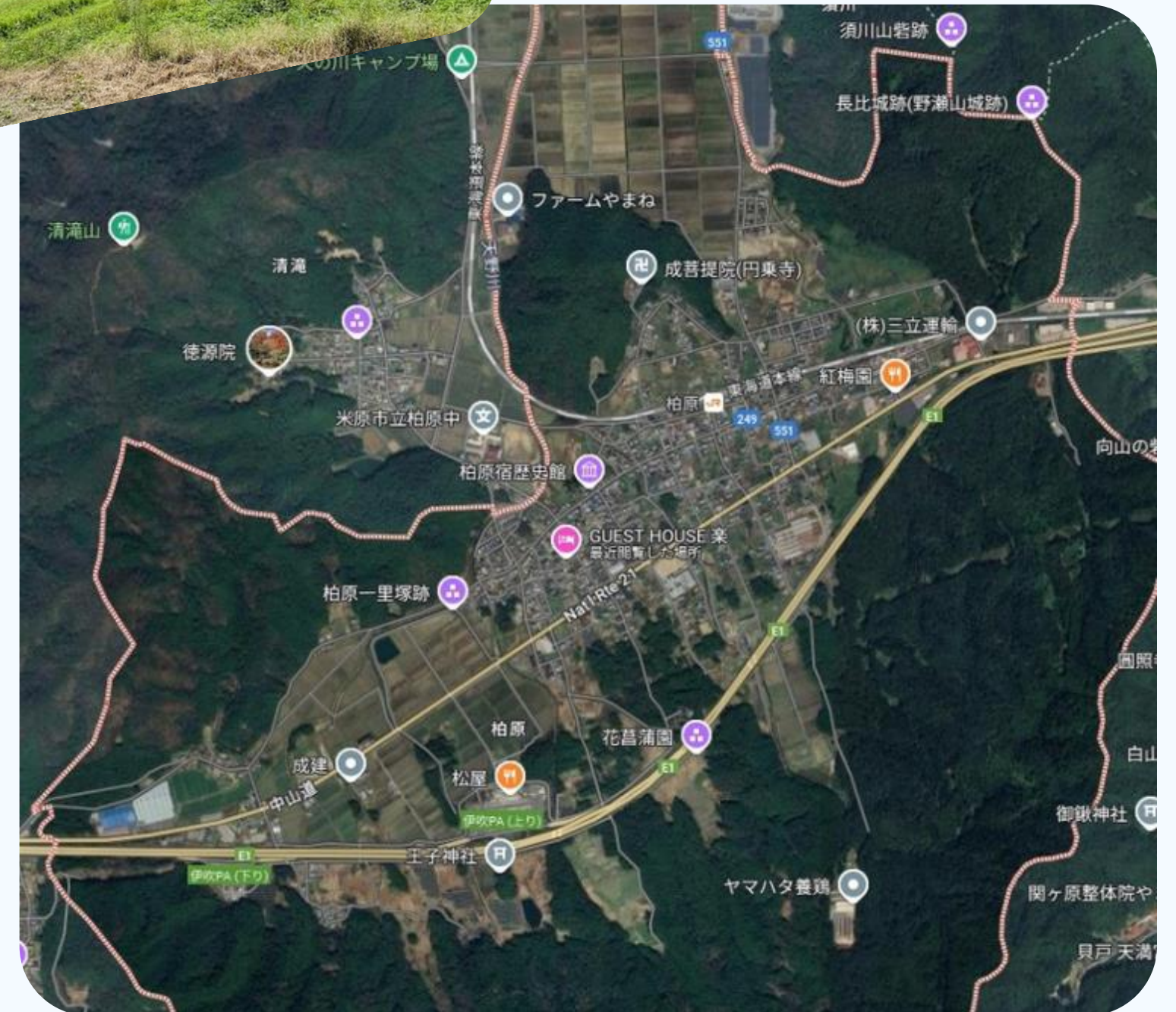
自然

×

歴史



旧中山道が通り、歴史的な街並みが
今なお残っている地域



Googleマップより



清滝山

北に伊吹山、西に清滝山を臨む
柏原地区は自然豊かな地域
艾（もぐさ）が特産品

柏原地区唯一の駅にして
一日の平均乗車人数が
東海道本線で一番少ない駅



柏原駅

旧中山道

江戸時代、中山道60番目の宿として賑わい
1.5kmの間に344軒の旅籠があったとされる。
現在も古い町並みが残る。



名神高速道路

高速道路に面し、車でもアクセスしやすい柏原
近くには花菖蒲園も...
6月ごろに見頃を迎えます!!



こんな現状も

1. 少子高齢化・生産年齢人口の減少

- 人口減少による空き家が増加
- 近隣に就職先・大学等の選択肢が少ないため、20代の転出が増えている

→さらに空き家が増加し、人口が減少するという負のサイクル

2. 農業に携わる人の減少➡耕作放棄地の増加

- 個人耕作者が多かったが、高齢化により農地を手放す人が増加
- 農業法人は1社のみ（ファームやまねさん）

→ファームやまねさんがそれらの農地を経営することで地域の農業を支える

3. 移住に向けて

- 令和3年2月の「滋賀県米原市都市再生整備計画」
- 空き家を活用し、歴史・伝統を生かした魅力ある地域づくり
- 空き家への移住者の増加に向けた取り組み





地域の魅力

- 江戸時代の建物が景色を構成していること
また、その継承
- 中山道や寺院、著名な人物の逸話などが
残っていること
- 小中学校の教育内容が地域の文化との交流
機会を増やしていること
- 衣食住のために必要な商品が地域内かつ
徒歩圏内に販売されてあること

活動内容 ①



▲ 町並み探索



▲ 歴史館見学



柏原宿歴史館館長
谷口さんみずから
歴史館の内部と
中山道沿いに点在する
歴史について
解説していただきました



活動内容

2



柏原の景観について
一級建築士の島田さんに
江戸や明治の建築について
お聞きしました



柏原景観部会さんの
菊の栽培、花壇の水やりを
お手伝いしました

活動内容 ③



耕作放棄地を花菖蒲園にする取り組みや
柏原で大規模な稲作を行うファームやまねさんを見学させていただきました



カフェで移住者の
中村さんと渡部さんの
ご経験をお聞きました



活動内容 4



渡部さんの
田んぼ作業と
古民家の
リノベーションを
お手伝いしました



活動内容 5



大野木長寿村
まちづくり会さんの
活動にお邪魔しました



活動内容 ⑥



地域の人の協力の元
餅つき大会を開催



▲稲刈り体験

活動内容 7

地域の方への発表会



SNSで発信したこと

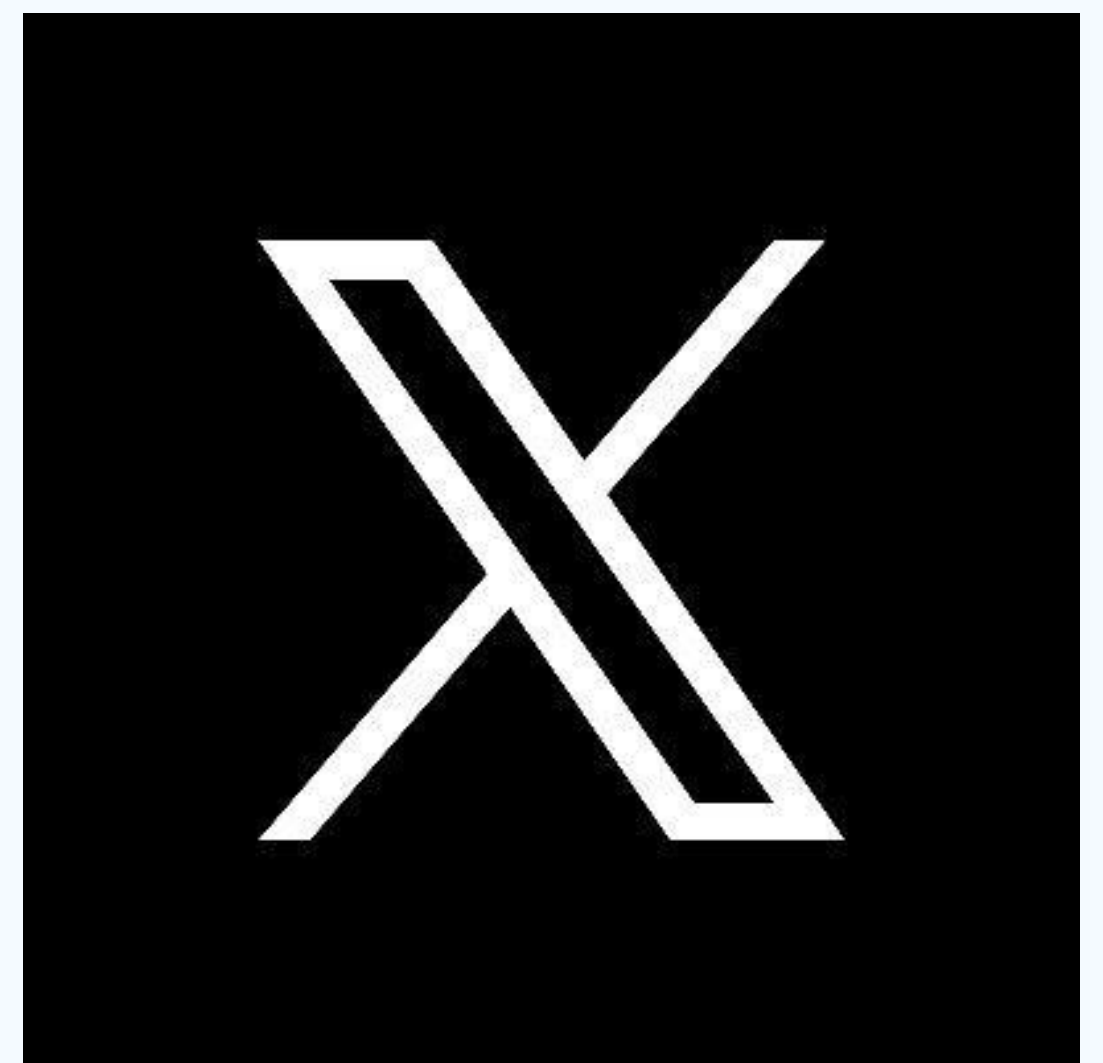
活動内容を3つのSNSで発信した



WeChat



Instagram



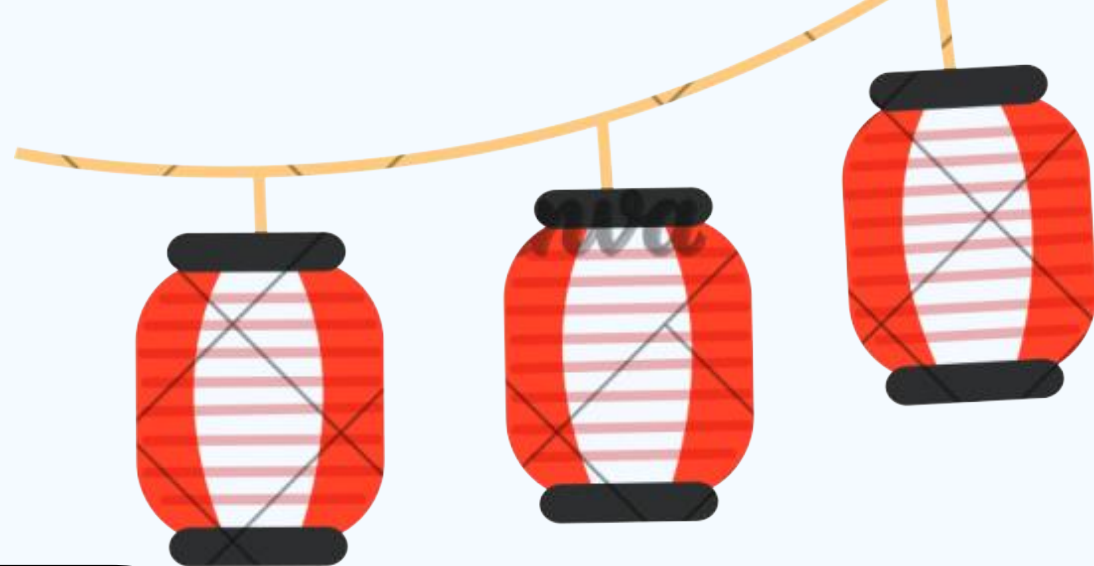
X(元Twitter)

「日中英」3言語で発信





日本語





英語



中国語



2024年

05月



今天的晚餐是，昨天使用摘的蔬菜做滴～芋头做的味噌汤，茄子洋葱...



滋賀之郷应援队 Day3
「农业生产」

...

04月



滋賀之郷应援队 Day2

今天的中心是“景观维...

03月



晚上和队友3人住在这里咩～

虽然是乡村，但空调W...



滋賀之郷应援队 Day1

「这里是柏原」

今天参观了历史馆，馆...

21月



无意间从大学的网站上看到的消息，阴差阳错地点进去，发现滋賀県...

滋賀之郷应援队 Day1

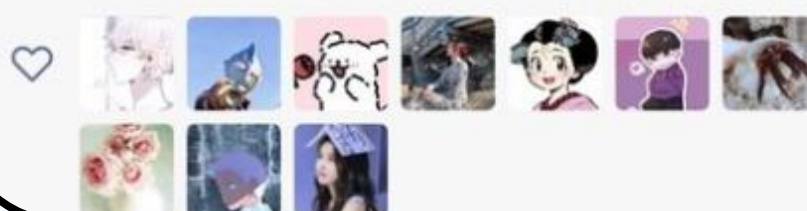
「这里是柏原」

今天参观了历史馆，馆长带我们整体地参观了村子。并给我们讲解了村子历史。村里有一个很有氛围的cafe，是一位从东京移住过来的大阪出身的小哥开的。

宁静且平稳的生活，
好像时间都在这里停住了。



2024年9月3日 19:27



滋賀之郷应援队 Day7

7天的活动时间终于接近尾声。最后我们在区的自治体中心发表了报告。向当地居民介绍了过去一周遇到的问题、当地的宝藏和解决方案。还一起折了折纸，种了小花花。

昨天和农家一起去割了稻子，老爷爷把昨天割的新米紧赶慢赶磨出来今天送给我们。

他真的我哭死🥹🥹

自治会也给了我们纪念かるた。

県里和市里和区里也都有派人来参加，圆满的一天～



2024年9月9日 22:40



使用したタグ

#travel photography

happy days farm

#しがのふるさと応援隊

#temple

#Japanese festivals

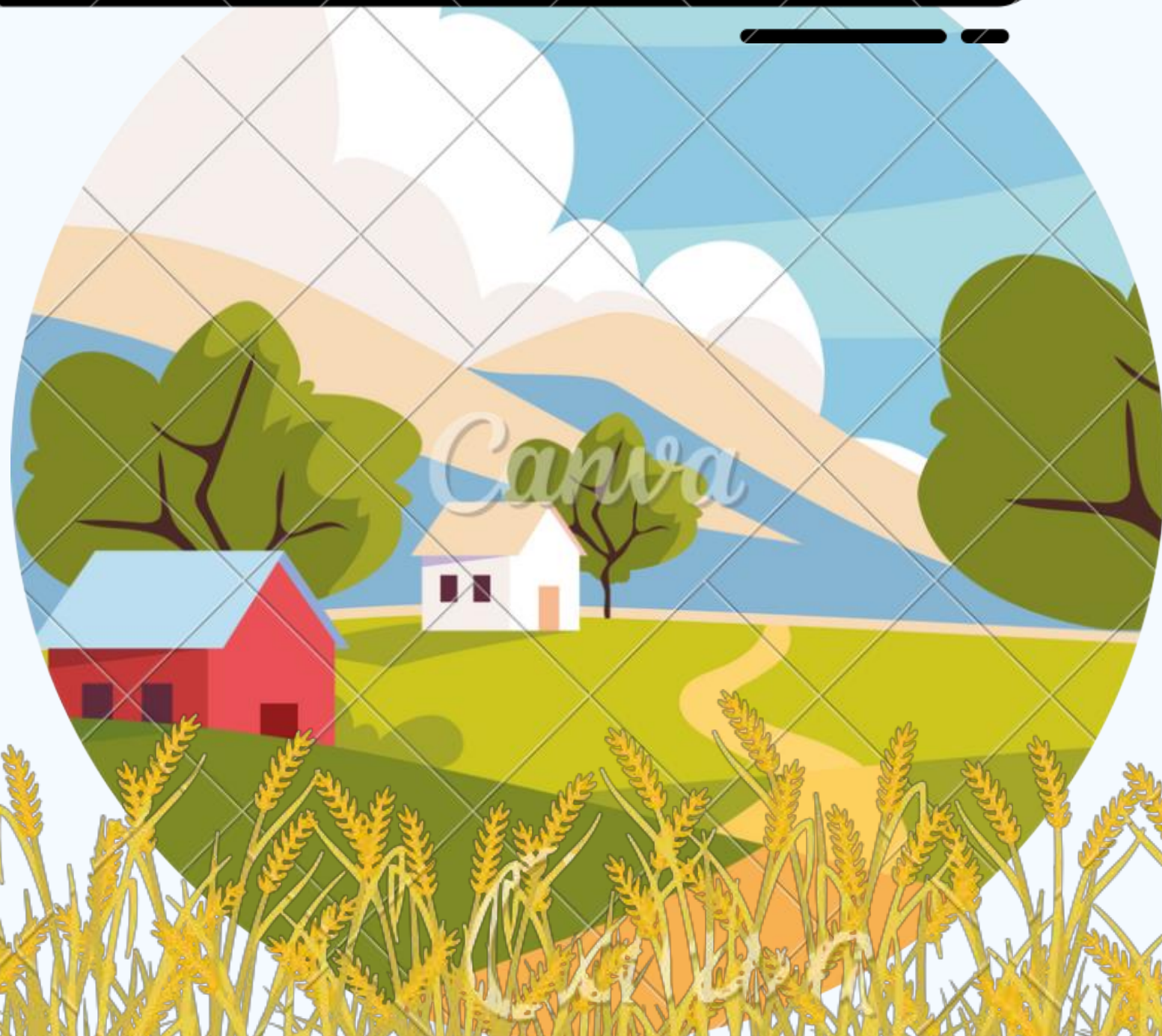
#農業体験

#米原

#民泊

#農業

など.....





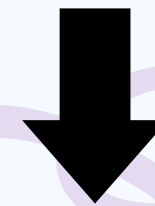
WeChat ➡ 80個超え

X(元Twitter) ➡ 60個超え

Instagram ➡ 40個超え



インプレッション数



3000超え



地域の宝と課題

1.農地

2.看板・記念碑

3.人の多様性・コミュニティ

4.ひまわり競技大会



①農地



受け継がれてきた財産というだけでなく
水害の防止、生物多様性の維持など
地域にとって重要な役割を果たす



課題：

○農家の後継者不足

→土地の維持管理ができず、
耕作放棄地が増加する

○稲作への新規参入にかかるコスト

○行政の想定と現実のギャップ



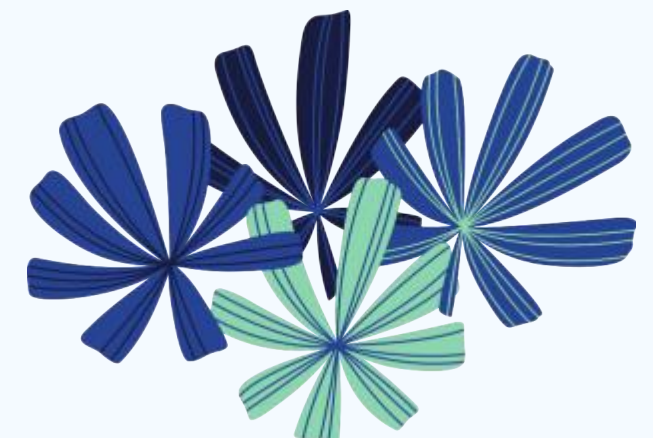
②歴史上の記録や説明を記した看板 ・ 記念碑



その場所を印象付ける効果
体験の共有
知識の補強

<課題>

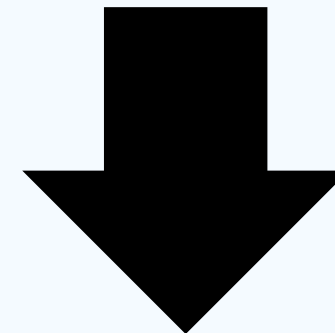
修繕や文章の改訂が
行なわれていないものがあること



③人の多様性・コミュニティ



先住者・移住者それぞれが自由に暮らし、
多様な生き方ができること
地域活動を積極的に行っていること



課題：

地域一体となって活動するコミュニティの構築

→地域イベントの企画・立案

先住者・移住者が助け合いながら生活

→高齢化対策にもなり得るのではないかと





④ひまわり競技大会

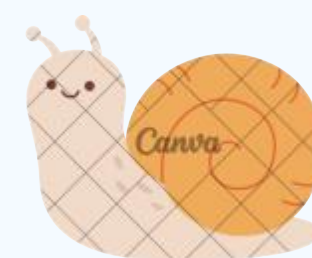


柏原の独特な風景になっている
誰でも参加を歓迎
3メートルを超えるひまわりも
栽培された

<課題>

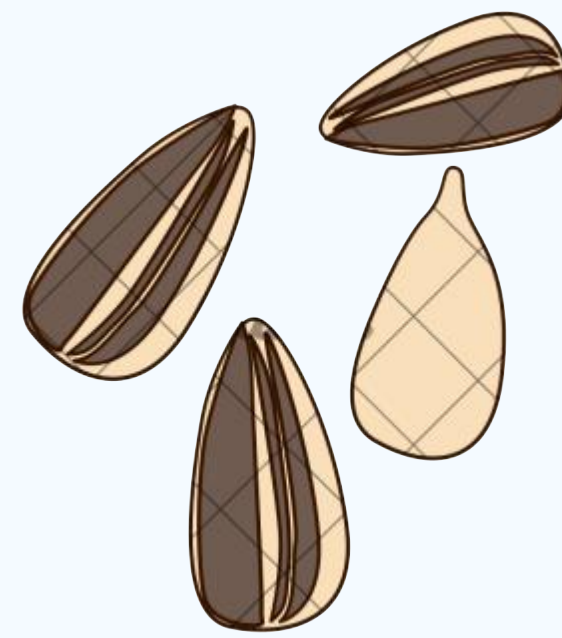
さらに深く開発できるところがある

- ひまわりの種の食用
- 柏原の関係人口づくり
- 地元コミュニティの交流



地域の宝の活用方法

ひまわりの種を使用した お菓子の販売



ひまわり競技大会を生かした商品の開発
ひまわりの種を使ったお菓子をカフェで販売
→観光客にも、住民の方にも愛される商品を目指す

【住民】

地域のカフェが憩いの場になり、住民同士の関わりも増える
→コミュニティの創出

【観光】

新たな名産品になる可能性も！？

【耕作放棄地の活用】

放棄地もひまわり栽培

【歴史】

歴史などの説明を記した看板をひまわり競技大会の近くに設置





直近1年の関わり方
将来の関わり方

直近一年の関わり方

餅つき大会を再び開催



冬



春

菖蒲園を見に行く



夏

やいと祭りに友だちや家族と参加
→SNSで発信

秋



稲刈りのお手伝い
(農業系学部への声掛け)





将来の関わり方（5・10年後）

- 01 団体として木を育て、地域誌製やその他の資源にする
- 02 やいと祭りに出店する
- 03 LINEのオープンチャットを作成する
地域で役立ててもらおう
- 04 公務員になって米原市や柏原地区に関わる仕事をする



ありがとうございました！